

令和3年1月28日

関係者各位

医療法人三紫会 小田病院
理事長 小田 常人

新型コロナウイルス感染症の発生と対応について（第三報）

この度、小田病院の病棟職員が新型コロナウイルス感染症に感染していることが判明しました。今回の経緯、現在の状況及び今後の方針を下記に報告致します。

【経緯】

小田病院療養型病棟で勤務している職員1名が1月17日に発症し、1月18日にPCR検査で陽性を確認しました。1月19日に職員及び患者174名にPCR検査を実施した結果、9名の感染者が追加で判明しました。その後、1月26日に入院患者1名が発熱したためPCR検査を実施したところ1月27日に陽性を確認しました。当該エリア関係者にPCR検査を実施したところすべて陰性であったことが確認できました。

【院内対応】

1月19日に安房保健所に連絡し、同日に職員及び患者174名にPCR検査を実施致しました。1月20日に9名の病棟職員・入院患者の感染が追加で判明したので院内感染対策方針に則り、隔離・転院の防止策を施し、当該感染対策チームと安房保健所と連携して対応しました。

その後、熱発者に対して1月27日にPCR検査を実施しました。陽性と判明したので当該エリア関係者にPCR検査を実施しすべての陰性が確認できました。

今後も全職員・全入院患者の健康観察を継続し感染拡大防止に努めていきます。

今後の予定ですが、外来診療、通所リハビリテーションひまわりの里、認知症対応型通所介護げんき及び訪問リハビリテーションは所管保健所と連携をとり再開時期の検討をしております。営業再開の際は、改めて報告致します。

皆様にはご迷惑をお掛けしておりますが、何卒宜しくお願い致します。